

昭和鐵工株式會社労働争議

- 一、名 稱 昭和鐵工株式會社
- 二、所 在 地 福岡市春吉一、五二〇
- 三、事業の種類 器具製造（暖房器）
- 四、資 本 金 公稱 資本金 〇
- 五、代 表 者 社長 飯 田 久 次 郎
- 六、従業員 數 三八七名（調整部一九九、検査部二二九、暖房部三〇）
倉庫部一二二、工部部一一、守衛夜警部六
- 七、争議参加人員 二〇一名（調整部一七三、検査部一二九）
- 八、争議發生年月日 昭和十一年三月七日
- 九、同 解決年月日 同 年三月九日
- 十、派 生 原因 因

會社は二月二十九日突如従業員に對し昭和八年十月勸定の

従業員が業務に基き地獄の如き奮闘を命じたる
 處従業員中六十餘名は本件を重要視し之を提出せず
 待過上にも不満を有する益々關係の調整部が中心と
 なり根本的解決の必要を叫び且會社が九月農科農に新工場
 を建設する計画を有し居る事として之が新設の上は合理化に
 依る一部の整理ありとの嫌疑も加はり至極工を遂行し遂に
 二月七日待過改善の要求をなすに至つたのである。

十一、要求事項

一、減 額 賃 金

私共は賃金に採用されまして今日迄誠心安心して勤務を致
 して來ましたが突然今同私共に提出されました奮闘費中第
 三項、第四項の内容を見て非常なる不安を感じて居ります
 故に私共に安心して勤務の出来る様に格別御同情を以て